

令和3年11月11日

保護者の皆様

小千谷市立東小千谷中学校
校長 森山 義紀

燕市の中学校での事故に関わる生徒への指導について

日ごろから、本校の教育活動への御理解と御協力に感謝申し上げます。

さて、燕市の中学校で生徒の痛ましい事故が発生し、全国報道で学校名や事故の状況が具体的に伝えられました。本日11日の新聞にも大きく報道されています。この事故に関して大きなショックを受けている生徒がいるのではないかと考え、本日の朝、放送で次のメッセージを伝えました。

その後、学級担任がいじめに関する指導を行いました。つきましては、御家庭でもお子さんと対話し、いじめや人間関係等について御心配があれば、学級担任にお伝えいただければ幸いです。

なお、本校では今週9日に「いじめに関する全校道徳」を行いました。再来週の22日には中学校区の東小千谷小学校、東山小学校と連携して「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施します。日常的にも、生徒の心に寄り添う指導を進めて参ります。よろしく願いいたします。

生徒の皆さんへのメッセージ

新聞やテレビのニュースで報道されていますが、県内の中学校に通う生徒が亡くなりました。

自宅から、いじめがあったことを書き残した「遺書」が見つかったと伝えられています。ただ、「遺書」がどのようなものかは明らかにされていません。

ひとつ言えることは、大切な命が失われてしまったこと、それがいじめによるものかも知れないということです。皆さん中学生とともに過ごし、皆さんの命を守り育てることを職業にしている一教師として、また親である私自身にとって、とても痛ましい出来事です。

全校道徳、いじめ見逃しゼロスクール集会で、いじめやそれを取り巻く言葉の問題、人間関係について考える機会をつくってきました。しかし、これらの取組は、本当にいじめの見逃しゼロにつながっているのか、もしかすると東中生の中にいじめで苦しんでいる生徒がいるのに、それに気付けない、見つけれないのではないかと、心配の気持ちが大きくなっています。

生徒の皆さん、今、いじめなどが原因で苦しく、つらい、しんどい思いをしていませんか？

もし、心配や不安な気持ちになった時、それを打ち明けられる人、信頼できる人は、あなたの周りにいますか？また、あなたの周りに、いじめや人間関係で悩んでいる人、みんなが笑っている時にうつむいて黙っている人はいませんか？

どんな形でも構いません。つらいこと、苦しいことがあったら、それを誰かに伝えてください。

担任の先生、学年の先生…先生は信用できない、話しても解決しない、もし言ったら変な動きをされてもつつらくなる…と思うかも知れません。

でも、私たち東中の教職員は、生徒一人一人を本気で心配していることを覚えておいて欲しいのです。

「いじめは絶対に許しません」あなたを守り抜くことを約束します。

安心して相談できるカウンセラーの先生も来校しています。友だちでも、家の人でも、つらい気持ちがあれば、身近な人に打ち明けてください。

いじめを解決すること、いじめを見逃さないことは、決して簡単ではありません。注意して終わりにはしません。徹底的に追及していきます。

繰り返しますが、私たち東中の教職員は、本気であなたのことを心配しています。

どんな形でも構いません。あなたの声を聴かせてください。